

マクロ経済レポート（2020年12月）

在ザンビア大
経済・開発協力班

1. 主要経済ニュース

1. 「日本、ザンビアの元難民統合事業における努力を賞賛」（Daily Nation; Times of Zambia、2日）
水内大使は、難民を助ける会（AAR Japan）と日本NGO無償資金協力「メヘバ元難民再定住地における農業を通じた生計活動支援」に係る34万米ドル規模の贈与契約に署名した。水内大使は右署名式において、難民保護は崇高な理念かつ人道上の行為であると述べるとともに、ザンビア政府の元難民を地域社会へ統合する努力が、AAR Japanをはじめとする日本の団体により支援されていることを喜ばしく思うと述べた。
2. 「ザンビア、1,192メガワットのオフグリッド発電の可能性」（Daily Mail、4日）
エネルギー省のカウンダ次官（Trevor Kaunda, Permanent Secretary, Ministry of Energy）は、最新の研究では、ザンビアがバイオエネルギーから年間1,192メガワットのオフグリッド電力と15,797テラ・ジュールの代替調理用エネルギーを生産できる可能性があることを明らかにされたと述べた。
3. 「日本の水事業、4,000人に裨益」（Daily Mail; Daily Nation; Times of Zambia、8日）
日本政府は、カズングラ地区のカトンボラにおける水供給施設改修のため、ウンディクンブキレ・プロジェクト・ザンビア（Undikumbukile Project Zambia）に対し、115,648米ドル相当の供与を行うことを決定した。杉浦臨時代理大使は、同事業はカトンボラ、マルカ、ムシエクワ及び周辺地域の3,800人に利益をもたらすと述べた。
4. 「IMF、ザンビアによる財政支援プログラム要請を審査中」（Daily Mail、10日）
ザンビア政府は、政府の財政改革努力を補完すべく、IMFに資金調達を正式に要請した。IMFは現在、右要請を審査中である。また、7日、ルング大統領は官邸にてIMFミッション団と、政府・IMFの関係を前進させるべく協議を実施した。
5. 「予算、新型コロナウイルスの経済への影響を緩和すべく設計」（Times of Zambia、13日）
ンガンドゥ財務大臣は、政府は2021年に予想される新型コロナウイルスの経済への影響を緩和すべく、財政・金融救済措置を組み合わせた策を講じている旨述べた。また同財務大臣は、国民がザンビアの輸入品依存を軽減させるという国家的なパラダイムシフトの達成へ向けた行動を開始することが重要である旨述べた。
6. 「電子マネー取引が増加」（Daily Mail、15日）
新型コロナウイルスがもたらした稀有な好材料に、ザンビアの電子マネー取引が過去1年間で189億9,000万クワチャから430億クワチャへと126%増加したことが挙げられる。ザンビア情報通信技術局（Zambia Information and Communications Technology Authority: ZICTA）は、モバイルマネーをはじめとする電子プラットフォームをビジネスに活用する人が増加していると明らかにした。
7. 「ルング大統領、経済回復計画を公表」（Times of Zambia、17日）
17日、ルング大統領は2020年～2023年にかけての経済回復計画（Economic Recovery Programme: ERP）を公表予定である。ヤンバ財務官（Fredson Yamba, Secretary to the Treasury, Ministry of Finance）は、ERPは新型コロナウイルスのパンデミック等に起因し、ザンビアが現在直面している経済的課題の様々な側面に対処すべく策定された旨述べた。
8. 「民間セクター、需要改善の傾向を示す」（Daily Nation、24日）
11月、ザンビアの民間セクターの業況は需要の回復に支えられ安定化に近づいた。購買担当者指数（Purchasing Managers Index: PMI）は2020年11月時点で49.3を記録し、昨年10月の48.9から回復したものの、景気の拡大と縮小の分かれ目となる50の閾値を割り込んだ。
9. 「ERB、燃料価格変更を実施しない方針」（Daily Mail、31日）
ルング・エネルギー規制委員長官（Langiwe Lungu, Executive Director, Energy Regulation Board: ERB）は、新型コロナウイルスの影響やクワチャ価値の変動（対米ドル）といった事態が発生しているものの、燃料の店頭価格調整を必要とする要因はないと発言した。

2. 主要マクロ経済指標

マクロ経済指標	2019年	2020年
1. 人口（百万人）	17.9 (est)	18.4 (est)
2. 人口増加率（%）	2.87 (est)	2.79 (est)
3. 失業率（%）	11.4	11.4
4. 平均寿命（男／女）	51.4/54.7 (est)	-
5. GDP（百万米ドル）*1	24,248	21,214 (est)
6. GDP成長率（%）	1.4	-4.2 (est)
7. 一人当たりGNI（米ドル）	1,430	-
8. インフレ率（%）	11.7 (Dec)	19.2 (Dec)
9. 消費者物価指数（2009年=100）	242.42 (Dec)	289.04 (Dec)
10. 貿易収支（百万米ドル）	-438.39	2316.74 *2
11. 対日貿易収支（百万米ドル）	109.86	-143.99 *3
12. 輸出（総額、百万米ドル）	9,059.36	7122.28 *2
13. 対日輸出（百万米ドル）	168.3	183.56 *3
14. 輸入（総額、百万米ドル）	9,497.75	4805.54 *2
15. 対日輸入（百万米ドル）	58.44	327.55 *3
16. 経常収支（百万米ドル）	145	1,673 (est)
17. 対外直接投資（百万米ドル）	5,048 (2018)	-
18. 対内直接投資（百万米ドル）	25,777 (2018)	-
19. 金・外貨準備高（百万米ドル）	1,425	1,311 (est)
20. 対外債務残高（百万米ドル）	13,800	13,800 (2019)
21. 為替レート（対米ドル）	10.45ZMW	21.09ZMW (Dec)
22. 主要政策金利（現行、年利%）	9.75 (Nov)	8.0 (Nov, 2020)

3. 貿易統計

・輸出

1. 輸出相手国割合（2020年11月）

- 1位：スイス 47.4%
- 2位：中国 18.2%
- 3位：シンガポール 11.1%
- 4位：コンゴ（民） 9.9%
- 5位：ルクセンブルク 2.1%
- その他 11.4%

2. 主要輸出品目

電解精錬用の銅陽極／エレクトロウオン銅陰極／粗銅／硫酸／発煙硫酸／セメント／甘蔗糖

・輸入

1. 輸入相手国割合（2020年11月）

- 1位：南アフリカ 35.6%
- 2位：中国 12.8%
- 3位：インド 6%
- 4位：アラブ首長国連邦 5.8%
- 5位：オランダ 2.8%
- その他 37.0%

2. 主要輸入品目

石油／内燃機関用燃料／軽油／硫黄／医薬品

*1 GDP at market prices (Current USD)

*2 2020年1月から11月までの貿易額。1USD=18.06ZMW（2020年11月までのザンビア中央銀行為替相場月平均を用いて換算）

*3 2020年1月から11月までの貿易額。1USD=107.82円（2020年11月までの日銀基準外国為替相場月平均を用いて換算）

< 出典 > 1, 2, 5: EIU Country Report / 3: ILO / 4: The World Factbook (CIA) / 6, 16, 19, 20: Ministry of Finance / 7: World Bank / 8, 9, 10, 12, 14: Monthly Bulletin (CSO) / 11, 13, 15: 日本国財務省貿易統計 / 17, 18: IMF / 21, 22: Bank of Zambia